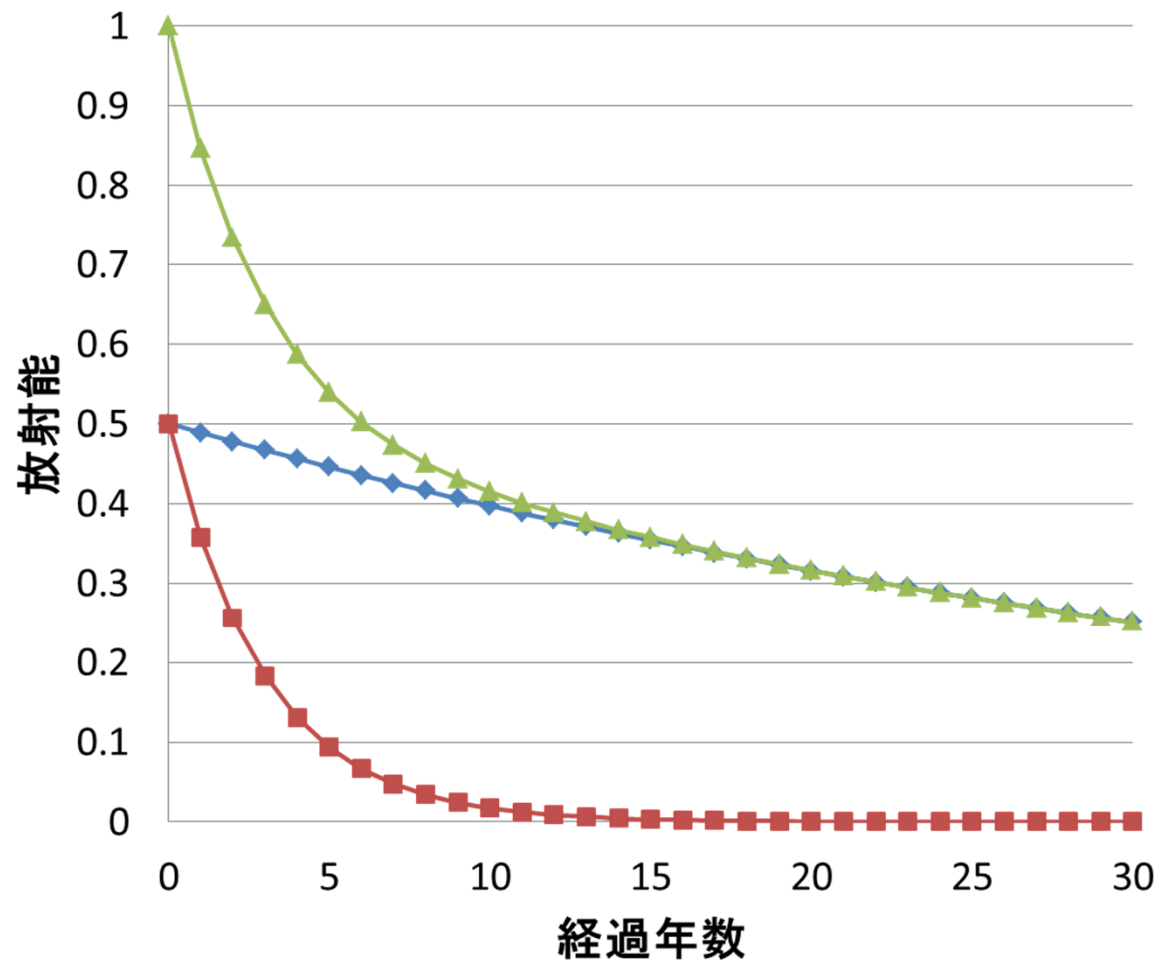


Cs-137とCs-134の減衰曲線



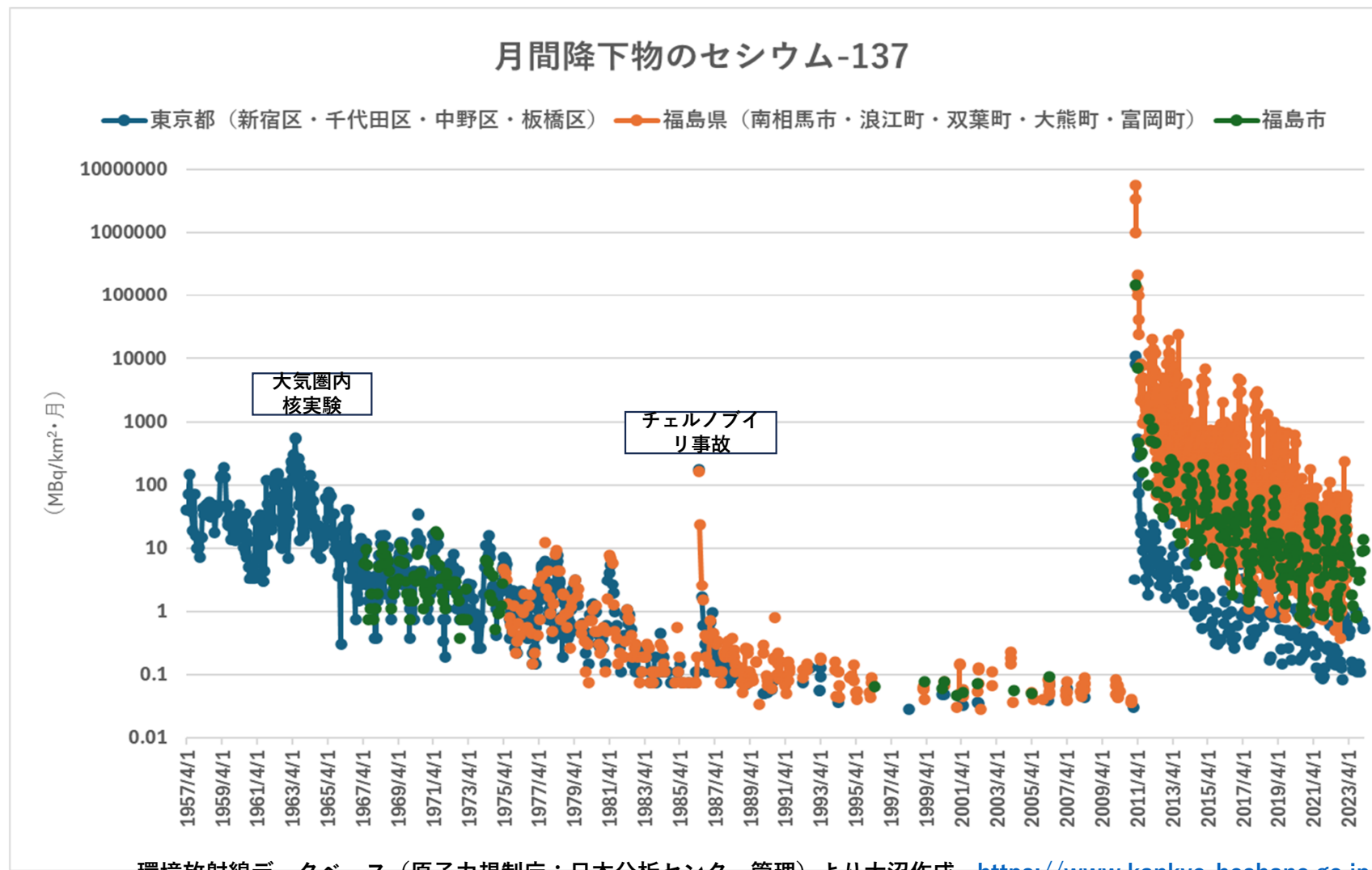
事故から13年
Cs-134は1.3%に
Cs-137は74%残存
放射性セシウムとして
38%残存

Cs-137
Cs-134
合算値

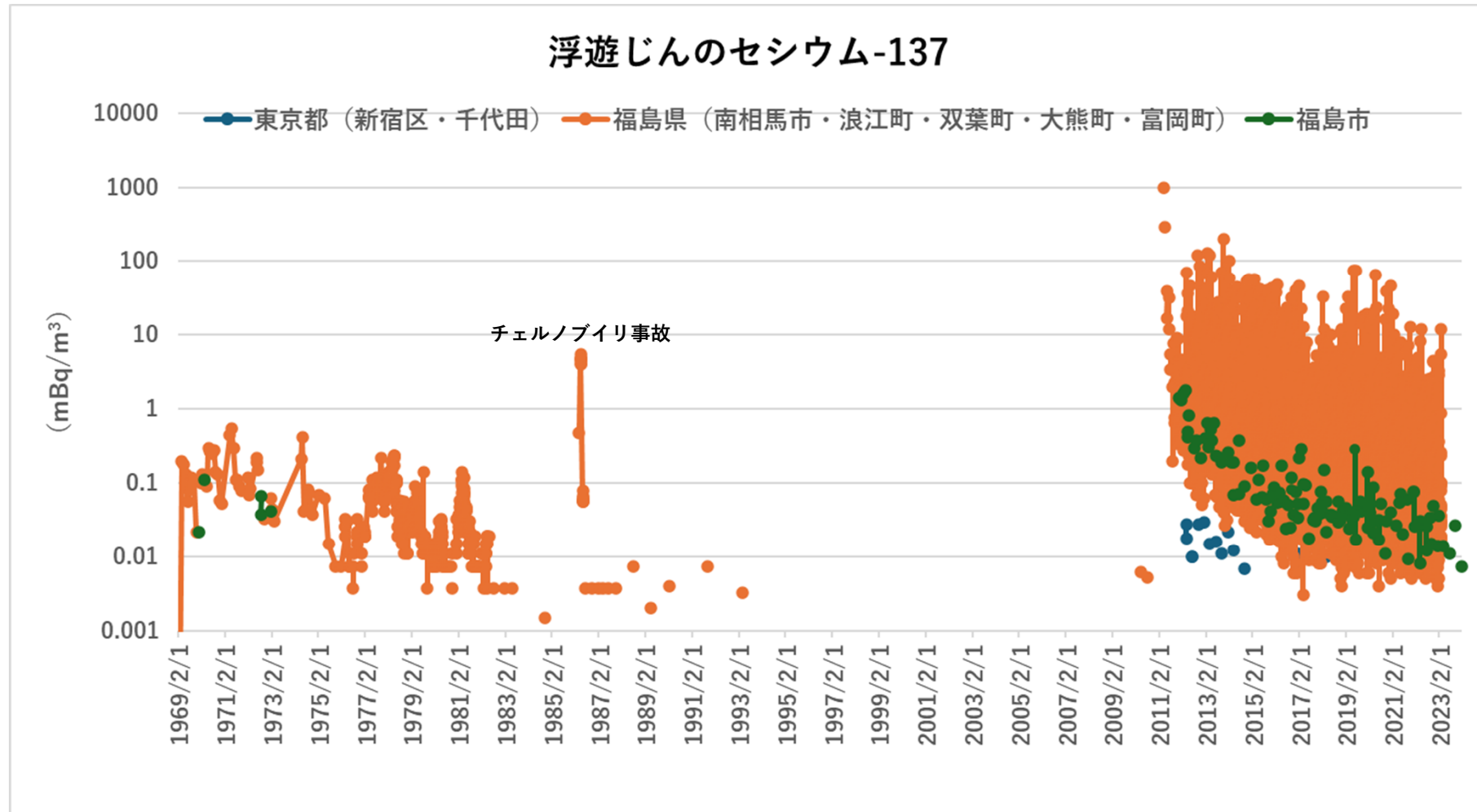
ガンマ線エネルギーの
高いCs-134が減ったた
めに、空間線量率は事
故直後の約20%に
なった

だからと言って安心す
ると内部被ばくへの防
御が甘くなる

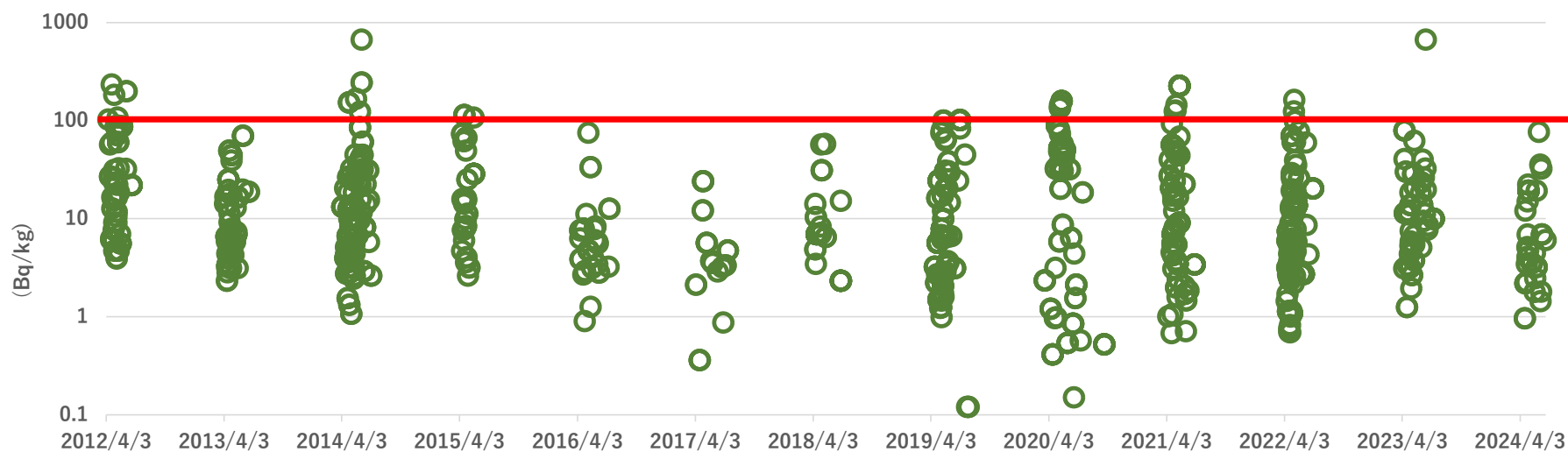
月間放射性降下物量の推移 浜通りは東京の数百倍！福島でも数10倍



浮遊塵中の放射能も、浜通りで高止まりしている

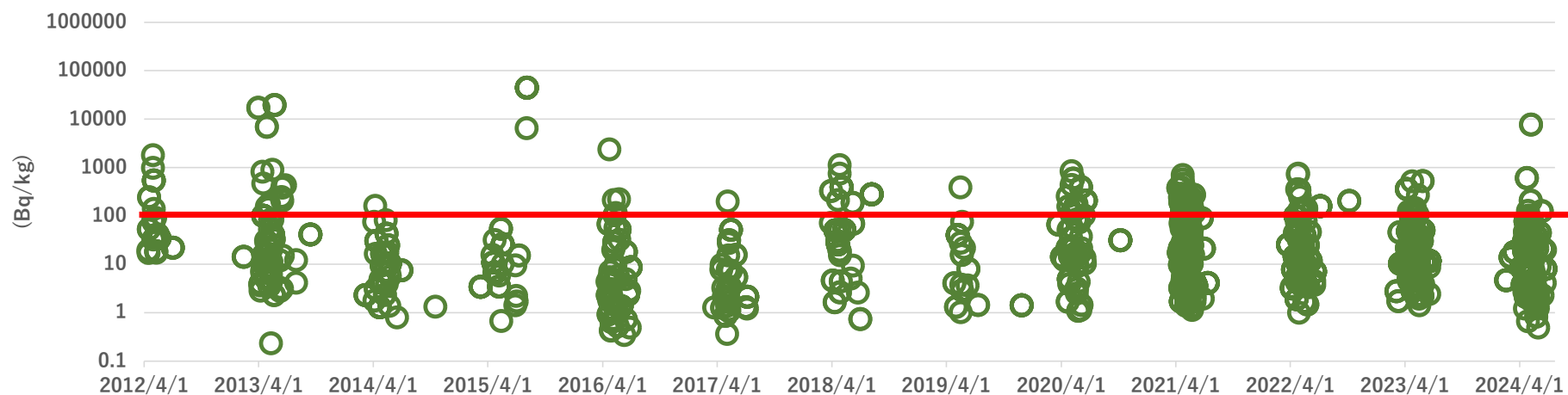


参考1 MDSタケノコ(n=1002)放射性セシウムの経年推移

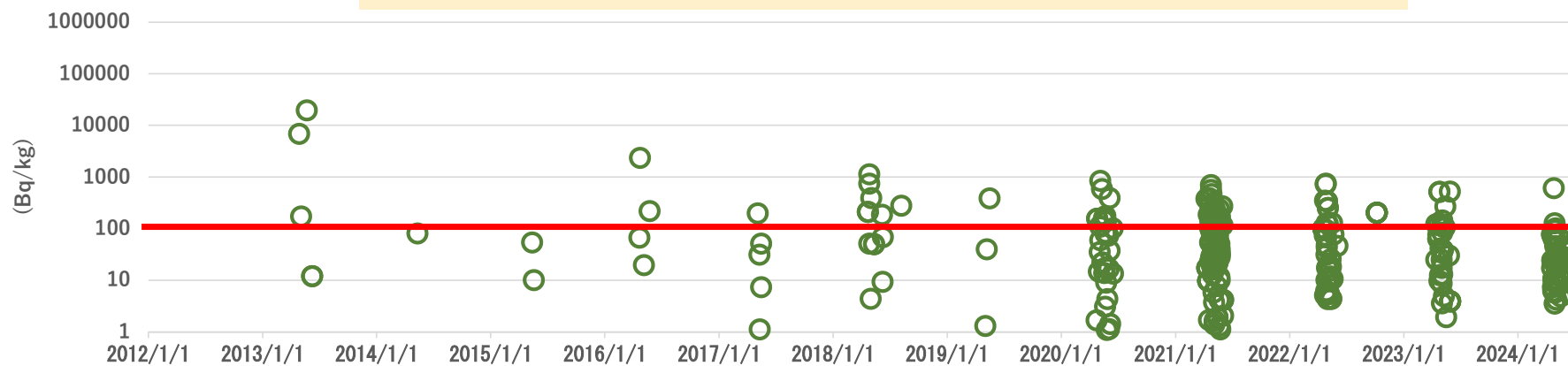


- * MDS：みんなのデータサイト
- * グラフはMDSデータベースより抽出したデータを基に作成
- * 赤線は食品基準値100 Bq/kgを示す

参考2 MDS山菜(n=1381)放射性セシウムの経年推移



参考3 MDSコシアブラ(n=287)放射性セシウムの経年推移



* 上段の山菜データからコシアブラのみ抽出したものを下段に示した。食品基準値超過へのコシアブラの寄与が明らかです。